

西多賀中学校区 小中連携だより



第3号 令和6年3月6日
発行 仙台市立八木山南小学校
TEL 244-5030
FAX 244-5096

9年間で目指す児童・生徒像

周囲の人の気持ちや考えを理解し、夢・目標に向かって自分を律して行動できる児童・生徒

早春の候、西多賀中学校区の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本地区の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

中学校区の小中連携は、指導の連続性や小中の円滑な接続を図る縦の連携となるものです。西多賀中学校、金剛沢小学校、八木山南小学校の3校が9年間で目指す児童生徒像を上記のように設定し、児童生徒の現状や課題の把握・共有を図りながら活動に取り組んできました。今年度は3年ぶりに3校の全教職員が一堂に会しての活動が行われ、小中の連携を深めることができました。

全体の取組

- 4月 6日(水) 第1回小中連携全体会(オンライン) 発信校:西多賀中学校
 - ・【学力向上部会】【生活向上部会】【地域連携部会】に分かれての話し合い
 - ・各部会からの報告
- 8月21日(月) 第2回小中連携全体会 会場校:金剛沢小学校
 - ・小中連携チェックリストを使った西多賀中学校区の現状の確認
 - ・小中連携協議会で話し合った原案を基にした話し合い
- 11月27日(月) 第3回小中連携全体会(オンライン) 発信校:八木山南小学校
 - ・今年度の反省、課題の整理、来年度の計画

各部会の取組

学力向上部会

(1) 小中統一ルール(学習の約束)

- ① 話を最後までしっかりと聞く・・・向く 見る うなずく+ほほえむ
- ② 使う学習用具だけ机の上に出す。
- ③ 次の授業の準備をしてから休む ← 今年度の重点努力事項として設定
- ・ 次の授業の準備は、中学校では30～40%、小学校では70%近くができるようになった。
- ・ 児童・生徒が興味を持って教科書を開くことが理想で、今後も自主的に準備できたときに褒めて、行動を価値付けていく

(2) chromebook の活用状況の確認

- ・ 持ち帰りが日常的に行われている。
- ・ 自分の考えを持ち、友達の考えから学ぶ・自分の考えや学びを調整する活動が必要になる。

(3) 自学の取組についての情報交換

(4) 学力向上を目指した取組の検討

- ・ 本年度の仙台市標準学力検査の結果から見えることを共有した。
- ・ 中学校1年の教科書に記載されている「学び方のページ」を参照し、小学校の段階で、育てておくべき学習習慣について確認した。

生活向上部会

(1) 3校リーダーミーティング【10/20(金)に実施】

- ・ 各校3名の参加で「あいさつ運動」「いじめ防止」に関わる意見交換を行った。3校の児童・生徒が意見を出し合い、考えを深めることができた。
- ・ 来年度はいじめ防止のスローガンを決めたい。



(2) ハピネスタウンプロジェクト(3校合同あいさつ運動)

- ・ 感染症予防のため、各校独自での活動に変更した。
- ・ 今年度のような状況になったときには、各学校でのあいさつ運動の取組の様子を撮影して、それを見合うような活動もあるのではないかと。

地域連携部会

(1) 西多賀中学校区クリーン作戦

【八木山南小】

- ・ 地域をきれいにしようという、西多賀中学校生徒が描いたポスターを掲示した。→小学生が見る機会が多く、意識された。来年度も実施したい。
- ・ 八木山南からも中学校にポスターやビデオレターを送りたい。

【金剛沢小】 【西多賀中】

- ・ 三神峯公園と天沼公園で、西多賀中学校と交流しながら落ち葉拾いをする予定だったが、雨天のため中学校と交流せず、小学校だけで実施することになった。
- ・ 全員が参加しなくても、数人が参加するような無理のない形で実施できるとよい。
- ・ 天沼公園の合同奉仕活動はせず、落ち葉拾いに関しては、10月は落ち葉がなかったため、都合の良い日程で各校行う。横森ひかり公園、天沼公園など。



(2) 夏休み学習会

- ・ 中学生から小学生に学びのサポートをする夏休みの学習会では、中学生の頑張りが素晴らしかったため、来年度も継続できるとよい。
- ・ 負担は大きいので、実施方法を検討する必要がある。